

皆さんにとって平成23年はどんな1年だったでしょうか？今年の広報つしまを広げてみると、対馬市の動きや変化が見えてきます。1年間に掲載された記事の中から「今年の対馬あれこれ」をピックアップします。

平成22年 12月

- 第50回対馬縦断駅伝大会：町体協優勝 上県町 団体優勝 陸自A
- 長崎県少年武道大会剣道小学生の部で厳原少年剣道部が準優勝
- NPO法人「対馬の底力」が県民ボランティア振興奨励賞を受賞

平成23年 1月

- 対馬市成人式：新成人357人が自覚と決意を新たに：①
- 第12回長崎県小学生クラブ対抗駅伝大会で豊玉小陸上クラブが優勝
- 大寒波到来 ライフラインに影響：鰯浦で観測史上最低気温の氷点下7.8を記録：②

2月

- 第10回対馬少年の主張大会 最優秀賞に豊玉中 安野匠君「大きな心で」
- 市民劇団 漁火 島風をうけて見事な船出

3月

- 3・11東日本大震災：「被災地へ届け」対馬からも支援活動が：③
- 対馬市生活研究グループ連絡会美津島支部今里グループが第20回アメリテイコンテストで農林大臣賞を受賞
- 長崎県病院企業団が計画する新病院建設場所が「美津島町グリーンピア」に決定：完成は平成26年10月予定
- 加志々中学校・南陽中学校・豊中学校・豆飯幼稚園・阿連へき地保育所・塩浜へき地保育所・が閉校（園）に

4月

- 長崎県議会議員一般選挙 坂本智徳氏が当選
- 厳原町豆飯地区婦人消防隊が日本消防協会優良婦人消防隊に
- あらたな対馬の宝物「こごいも」「あこのろの対馬」対馬で活躍した江戸時代の国際人 雨森芳洲の生涯：④

5月

- 第51回長崎県乾しいたけ品評会：緒方公洋さん・美千代さんご夫妻が農林水産大臣賞を受賞
- 対馬市青壮年部連絡協議会が被災地応援チャリティーイベント「お魚直売会」を開催
- 「もしも」に備えて 対馬市と対馬市管工事業協同組合が協定書

6月

- 「新しい力」対馬市島おこし協働隊が活動スタート：専門知識を持つ5人の若い隊員が3年間対馬にチャンスの種を：⑤
- 「がんばれ東北」東日本大震災復興支援チャリティーカラオケショー開催



○第44回全農乾椎茸品評会：永尾賢一さん・靖子さんご夫妻が林野庁長官賞を受賞
 ○対馬市CATVが製作した「加志々中最後の文化祭」が第37回日本ケーブルテレビ大賞番組アワードグランプリを獲得
 ○久原小学校で巨大絵画「キッズゲルニカ」完成：巨大キャンバスに対馬の自然を生き活きと表現 長崎市「浜の町アーケード」にも展示：6

7月
 ○第29回九州小学生ソフトボール長崎県大会で乙宮フレンズが初優勝 九州大会第3位：7
 ○対馬とんちゃん部隊が被災地でおいしい「とんちゃん」と笑顔を提供
 ○第15回国境マラソンIN対馬開催

8月
 ○インターハイで対馬チカラ躍動：ソフトボール優勝 武末翔一君（大村工業高校）：8
 ○三段跳準優勝 阿比留明久君（福岡第一高校）：9
 ○敵原港まつり対馬アヒラン祭2011開催
 ○消防団も東北へ：敵原第21分団が、宮城県石巻市でがれきの撤去などボランティア活動：10
 ○敵原町椎根の盆踊り「さんざ」48年ぶりに復活：11
 ○対馬ちんく音楽祭2011開催

9月
 ○アサヒビール（株）「うまい！を明日へ！」プロジェクト：対象品のビール1本につき1円を対馬振興会に寄付
 ○長崎県美術館名品展移動美術館inつしま開催：ピカソやシャガールなど世界の名品や対馬出身の津江篤郎画伯の作品も展示
 ○東日本大震災「三姉妹チャリティ」開催

10月
 ○JR九州高速船ビートル 比田勝港 釜山港に就航
 ○対馬初午祭開催：6月に誕生した赤ちゃん馬は「夢花（ゆめか）」と命名
 ○美津島町出身「naruko」デビューイベント：デビュー曲「ひまわり」を熱唱
 ○赤米の里に響くオペラ：世界的オペラ歌手崔宗宝さんが豆飯 多久頭魂神社で熱唱
 ○市民と行政が一体となって作り上げた「市民基本条例」「森林づくり条例」「環境基本条例」の提言書を検討委員会が市長に提出：12

11月
 ○オリジナルフレーム切手「野生息衝く 対馬のいきもの」発売
 ○未来高速コピー 敵原港 釜山港に就航
 ○朝鮮通信使ゆかりのまち全国交流会対馬大会開催
 ○市民劇団 漁火 ミュージカル「対馬物語」を熱演
 ○対馬アートファンタジア開催

来たる平成24年が皆さんにとって、
 そして対馬の未来にとって輝かしい年でありますように。

